

夏休み——。文化部や運動部の皆さんが熱心に練習や制作に取り組む中、中庭の学年菜園では、3年生の皆さんが定植した「松本一本葱」が、すくすくと成長しています。この松本一本葱の栽培は、4年前に当時の3年生が、地域で農業を営む青木夫妻をお招きし、講座型学習の一環として始めました。以来、「学級」、「有志」、「造園委員」など、かたちを変えながら、毎年3年生が受け継いできました。松本一本葱の特色は、夏の植え替えです。夏の暑い時期に植え替えをすることで、繊維が柔らかくなり、甘味と風味が増します。暑い時期に手間をかけることで、秋の実りが大きく変わります。まさに私たちの姿そのものを表わしているようで、思わず笑みがこぼれてしまいます。ちなみに「葱」の花言葉は「笑顔」もしくは「挫けない心」——。



学年菜園(中庭)



ねぎの定植

そんな松本一本葱が夏の暑さをのりきって更なる成長を遂げている中、4週間にわたる夏休みを終え、本日、**2学期**が始まりました。2学期の登校日数は**86日**——。今は夏でも、2学期が終わるころには冬を迎えています。3つの季節にまたがる2学期が、皆さんにどんな「実り」をもたらしてくれるのか、今からわくわくしています。

◆7月の学校行事より

7月は学校行事がめじろおでした。その中でも、前号で紹介できなかった**1学年高遠フィールドワーク**、**2学年キャリアアップin戸狩**、**3学年職場体験学習**についてお伝えします。

7月14日(金)、1学年の**高遠フィールドワーク**が行われました。「Step Up ～新しい自分を見つけるために仲間と一致団結しチャレンジしよう～」をテーマに、入学してから4ヶ月、1学期の集大成となる行事でした。班の仲間と協力してオリエンテーリングや野外炊飯に取り組む姿、作りあげたカレーライスを食べ笑顔でほおぼる姿に、1学期の確かな成長を感じることができました。



オリエンテーリング



火起こし



野外炊飯



屋食(カレーライス)

7月24日(月)・25日(火)、2学年が**キャリアアップin戸狩**に出発しました。キャリア学習の一環として、「働く」ことについて学習を積み重ねてきた2学年にとって、体験によって学びを広げる絶好の機会となりました。目的は「**農業体験や宿舎での手伝いを通して、働く意義や目的について自分なりの考えをもつ**」ことです。飯山市戸狩地区の民宿12軒に分宿し、それぞれの民宿で用意されたプログラムにそって、ジャガイモやピーマンを収穫したり、きゅうりの出荷を手伝ったり、耕運機を操作して畑を耕したりと、様々な活動に取り組みました。体験を通して働くことについて学んだ2年生もまた、ひとまわり大きく成長することができました。



ジャガイモの収穫



耕運機の操作



ピーマンの収穫



夕食(焼肉)

7月24日(月)、3学年の**職場体験学習**が行われました。職場体験学習は令和元年まで、2学年で実施していましたが、コロナ禍による中断が続いていました。「何としても、生徒に実際に**職場で働く体験をもたせたい**」という3学年職員の熱い思いで、4年ぶりの実施を実現させることができました。昨年、農林業宿泊体験学習に取り組んだ3年生にとっては「**働く**」ことに対する自分なりの考えを「**深める**」絶好の機会となりました。3年生の皆さんには、ぜひこの体験を「**経験へと深化**」させてほしいと願っています。また、お忙しい中、受け入れてくださった75事業所の皆様にも厚く御礼申し上げます。生徒に貴重な体験の場を提供していただき、誠にありがとうございました。



ファスト
フード店



保育園・幼稚園・
ごども園



病院



松本空港

◆ 1 学期終業式より



本日、2学期始業式がとり行われ、2学期が始まりました。2学期始業式の生徒代表決意発表や校長講話については、次号で紹介いたします。今回は、7月21日(金)に行われた**1 学期終業式**での生徒代表所感発表と校長講話をお伝えします。

◆1学期のふり振り返り◆

1年1組 女子

「私が1学期に頑張ったことは3つです。1つ目は、部活(吹奏楽)です。初めはうまく音がでませんでしたが、家に楽器を持ち帰って練習しました。2つ目は、時間を見て行動することです。特に、2分前着席を意識して頑張りました。3つ目は、高遠FWです。人任せにせず、自分の役割を果たすことを心がけました。野外炊飯では、班の人と協力しておいしいカレーをつくれました。2学期は、提出物をしっかり出し、苦手なことや1学期にできなかったことを、できるようにしていきたいです。」(※一部抜粋)



1年:モルック

1年:竹笛作り

3年:小物作り

3年:キンボール

◆1学期をふり返って◆

2年1組 男子

「1学期をふり返って、僕は成長できたことが2つあります。できることが増えたことです。数学の問題を正確に解くこと、社会体育(ダンス)でできる技が増えたこと、部活(ソフトテニス)でサーブの命中率が上がったことなどです。2つ目は、挑戦できることが増えたことです。今まさに全校の前で発表していることも、まさにそうです。ソフトテニスでも、後衛だけでなく、今は前衛に挑戦しています。これからも、挑戦し成長できるよう頑張りたいです。」(※一部抜粋)

◆7月23日(土)に、中信地区吹奏楽コンクールが実施されました。吹奏楽部の皆さんは、日頃の練習の成果を出し切りました。結果は銀賞でした。また、同じく水泳の県大会に進んだ3名の皆さんも、それぞれの種目でベストを尽くしました[男女100mバタ/男子100m平/女子50m自]。

◆中学生最後の1学期◆

3年2組 女子

「私は1学期、様々なことを体験しました。1つ目は、修学旅行です。班長として、班員をまとめたり、お金を管理したりと、責任をもってやり遂げることができました。2つ目は、部活動(卓球)です。部長として指示を出しながら、一つ一つの試合に集中して精一杯頑張ることができました。3つ目は、復習テストです。特に第2回では勉強法を変え、工夫して取り組んだことで良い結果につながりました。2学期はさらに、自分の行動に責任をもち、工夫を重ね、精一杯取り組みたいです。」(※一部抜粋)



◆校長先生のお話◆

「皆さんは「広島」と聞いて、何を思い浮かべますか? お好み焼き、もみじ饅頭、路面電車など色々ありますが、やはり「原爆ドーム」を忘れることはできません。広島と長崎は、戦争で原子爆弾が落とされた都市です。高校生になった私は、電車で一人旅をしました。そこで何気なく立ち寄ったのが広島市です。せっかくだからと平和記念資料館に行ってきました。何の心の準備もせずに行った私は、展示品が語る原爆の恐ろしさに衝撃を受けました。ボロボロになった洋服、溶けた三輪車、人影だけがのこる石段、そして食べられることなく焼け残った弁当箱…。先日参観した3年生の社会の授業では、太平洋戦争の際の松本での出来事について調べていました。太平洋戦争時には、日本国内でも、原爆だけでなく、空襲や地上戦によって、多くの尊い命が奪われました。私は、歴史を学ぶことの意味の1つに、「私たち人間が過去に犯した過ちを繰り返さないため」があると考えています。平和な現在の日本に生まれたからこそ、考えるべきこと、学ぶべきことがあると思います。8月6日は広島に、8月9日は長崎にそれぞれ原爆が落とされました。また、8月15日は終戦の日と、夏休み期間中は戦争に関わるが続きます。平和について、少しでも考えてくれると嬉しいです。そして、2学期の始まりには元気に登校してくれると嬉しいです。」(※一部抜粋)

※保護者の皆様・地域の皆様、1学期は信明中学校の教育活動にご支援ご協力いただき、ありがとうございました。2学期も引き続き、よろしく願いいたします。

※八月五日(土)七日、信明中を代表して二年生一名が、広島平和記念式典に参加しました。その様子は、二学期の飛翔祭で発表します。